

## 第5章 各課の環境学習・啓発活動等一覧

※**協働**…ひとつの事業目標を達成するために、市民活動団体と市が情報を共有し、信頼関係のもとに責任を果たし、成果をあげること。（対象：共催、実行委員会、意見交換等）

●まちづくり計画課		
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等
<b>協働</b> 国分寺市環境ひろば	毎月の第3日曜日 (原則)	市民・事業者・市が一堂に会し、環境をテーマに意見交換を行う場として年12回開催するとともに、イベントでの啓発活動、シンポジウムを開催しました。
環境家計簿モニター制度	期間： 7月～9月 12月～2月 参加世帯49世帯	環境家計簿の普及を図るために実施しました。市報によりモニターを募集し、夏期と冬期に分けて電気・ガスの使用量から算出した温室効果ガス排出量の前年比増減と、エコライフ（省エネルギー生活）の取組の報告を受けました。
<b>協働</b> 国分寺市環境シンポジウム	2月2日 参加者121人	環境ひろばと協働して、2月に環境に関する講演会を実施しました。 テーマ：国分寺の樹木・樹林地を考える ～みどりあふれるまちを目指して～ ・講演「国分寺の樹木・樹林地を考える ～人と自然が共生するまち～」 講師：福嶋 司 氏（東京農工大学 名誉教授） ・フロアディスカッション ・国分寺市の環境団体の紹介
環境情報ライブラリー	図書・資料の閲覧	環境白書（平成30年度版）1冊を購入し、配架しました。
姿見の池アメリカザリガニ捕獲大作戦	9月16日 参加者 40人 10月6日 参加者 40人	市内姿見の池とその接続した水路において、市内在住の小学生とその保護者を対象に外来種駆除と生きものへの関心を高めることを目的としたイベントを開催し、9月16日に90匹、10月6日に85匹のアメリカザリガニを捕獲しました。また国分寺市環境アドバイザーの林鷹央氏を講師に招き、アメリカザリガニの生態や姿見の池に生息する水生生物について学びました。



姿見の池アメリカザリガニ捕獲大作戦

●緑と建築課		
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等
協働 エックス山等緑地 保全事業	毎月第2・3・4金 曜日作業 毎年1・4・7・10 月第2金曜日会議	エックス山等市民協議会と協働して、四半期ごとに1回意見交換を行うとともに、毎月3回（但し会議日を除く）西恋ヶ窪緑地において維持管理作業を実施しました。定例作業のほか、樹木更新を実施するため、11月から2月までの間週3回活動しました。
協働 砂川用水路維持管理 事業	土曜日（月3回程 度）定例作業	美しい用水の会と協働して、砂川用水のより良い環境維持を目的に、水路ののり面の除草やごみ揚げ清掃、樹木剪定などを毎月3回の定例作業等を実施しました。
協働 姿見の池緑地維持管 理事業	毎月1・4日曜日定 例作業	緑と自然を育てる会と協働して、姿見の池周辺緑地において、良好な環境保全を目的に水路ののり面の除草、清掃及び草花等の補植・管理を協働で実施しました。
バードウォッチング	4月25日雨天中止 11月22日 46名参加	野川の水源と貴重な森林が残る日立中央研究所で秋の樹木と鳥の観察をしました。
夏休み子ども自然教 室	【植物編】 7月30日8名参加 【昆虫編】 8月15日・16日 延べ36名参加	【植物編】 植物に関する講座を受け、西恋ヶ窪緑地を探索しながらクイズなどをしました。 【昆虫編】 西恋ヶ窪樹林地を探検して、せみの抜け殻を探したり、紙コップにわなを仕掛けて一晩置き、中に入った虫を観察して絵を描いたりしました。
湧水源周辺散策	11月4日 47名参加	小林理学研究所の協力で公開される所内の湧水源と国分寺崖線（はげ）、お鷹の道や真姿の池湧水群周辺など、武蔵野の面影を残す湧水や水路を散策しました。
エコミュージアム	11月27日 17名参加	市内を博物館に見立て、何気なく目にしている自然や生活環境を、歴史や文化・伝統に根ざした視点から、西恋ヶ窪緑地にはじまり、恋ヶ窪用水路周辺緑地などを探索し、都立多摩図書館を見学しました。



バードウォッチング（秋）

●まちづくり推進課			
事業名		実施日・参加者等	事業内容・目的等
まちづくりセンター	まちづくりライブラリー	図書・資料の閲覧	まちづくり，環境関連の図書閲覧を行いました。

●経済課			
事業名		実施日・参加者等	事業内容・目的等
市民農業大学		受講生 22 人 (うち修了生 21 人)	農業者が講師となり，市民自ら農作物の播種・定植から除草等の農場管理・収穫まで一連の農作業を体験することにより，農業と市民の相互理解を促進し，農業とふれ合う市民のすそ野を拡大しました。
援農ボランティア推進事業		市民農業大学で「援農ボランティア技術習得講座」を実施	市民農業大学受講生を対象に援農ボランティア技術取得講座を実施し，出席率により 21 人を東京都の「援農ボランティア」として認定しました。講座は実習（市民農業大学の実習を兼ねる）10 単位・座学 3 単位・体験学習（実務研修含む）3 単位を実施し，講座内容の充実に図りました。 平成 8～29 年度に（公財）東京都農林水産振興財団が認定した「援農ボランティア」のうち派遣希望のあった 83 人を 23 戸の農家に派遣しました。
市民農園		全 5 農園 457 区画	市民が野菜の栽培を通じて，土に親しむとともに生産の喜びを味わい，市民相互の交流を深め豊かな余暇生活の実現を図りました。
農ウォーク		7 月実施 参加者 49 人	国分寺市農業委員会・国分寺市都市農政推進協議会・JA 東京むさし国分寺地区と共催で実施しました。
農業なんでも相談会		11 月に実施	農業祭開催時に「農業委員会コーナー」を設置し，農業なんでも相談を実施しました。
親子農業体験教室		5 月～8 月 7 回実施 参加者 9 組(18 人)	市内在住の小学生親子を対象に，種まきから収穫までの農業体験を実施しました。
野菜作りの半日体験講習会		12 月 2 日 参加 9 人	土作りから収穫までの作業を半日体験しました。

●健康推進課		
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等
食育講座	6月9日 参加者32人 7月26日 参加者29人 11月15日 参加者17人	既存の親子食育講座2回，大人を対象に「天平メニュー・国分寺ごはん」講座を実施しました。 (6月9日)「親子で作る料理体験会 おいしく作って食べよう」 (7月26日)「親子でクッキング体験会 おいしくおやつを作ろう」 (11月15日)「天平メニュー・国分寺ごはん 昔の食生活とバランスのいい食事」
	4回実施 参加者58人	食育に関する出前講座を子どもから高齢者を対象に実施しました。

●ふるさと文化財課		
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等
ふるさと文化財愛護ボランティア養成講座	6月8日～8月31日 全7回 参加者10人	史跡ガイド・普及ボランティア・調査ボランティアの3部門のボランティアを募集し，国分寺市の歴史と文化財の保護，ボランティアの活動等についての講義と実習を実施
市民歴史講座	6月22日，7月6・20日，8月3日 参加者2人	ふるさと文化財愛護ボランティア養成講座の座学部分を市民歴史講座として希望者に聴講生として公開
市内文化財めぐり	10月10日 参加者29人	国分寺の国指定重文「木造薬師如来坐像」の御開帳に合わせ，史跡武蔵国分寺跡周辺をふるさと文化財課職員の解説のもと散策。ゴール地点の都立殿ヶ谷戸庭園では，庭園職員より解説。観光協会と共催で実施（東京文化財ウィーク参加事業）
現地説明会	11月4日 参加者200人	史跡ガイドボランティアによる史跡武蔵国分寺跡地他での定点ガイドを実施（東京文化財ウィーク参加事業）
歴史講演会	2月16日 参加者105人	恋ヶ窪村分水の市重要史跡指定を記念して，太田和子氏（国分寺市文化財保護審議会委員），小坂克信氏（産業考古学・水車と臼分科会代表）を招いて，国分寺市内の玉川上水分水・水車の講演を実施

●社会教育課		
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等
青少年地域リーダー講習会	5月～11月 全6回 参加者7人	子どもからお年寄りまでの橋渡し役となり、豊かな地域づくりに貢献できるお兄さんお姉さん(青少年地域リーダー、中学1年から高校3年生)を育てる事を目的として実施しました。
わんぱく学校	4月～3月 全11回 参加者37人	体験学習や仲間との交流を通して、子どもたちの感受性・人間性を伸ばし、青少年リーダーとしての資質を育てることを目的として実施しました。 野外活動・ボランティア活動・友好都市との交流等の体験学習を実施しました。

●防災安全課		
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等
市民防災 まちづくり学校 (通算38回目)	11回実施 受講生24人 (修了者20人)	防災都市づくりを総合的に進めるために、市民への防災まちづくりに関する教育、情報の提供を系統的・体系的に行って市民意識の高揚を図ると同時に、地域における市民防災の発展、あるいはまちづくりを自主的に推進するリーダーを養成することを目的としています。修了者数累計 1,391人 平成30年度修了者のうちから市民防災推進委員を20人認定しました。認定者数累計 1,254人
協働 イザ！カエルキャラバン！	学校及び児童館・ 学童保育所で実施 参加者902人	地域に密着し、子どもとその親世代を中心として防災に関心を高めてもらうため、イザ！カエルキャラバン！を第七小学校及び市内児童館4館・学童保育所1所・いずみホールにおいて開催し、その地域の防災まちづくり推進地区や防災会等がブース運営を担うことで地域コミュニティの活性化や世代間交流を図りました。
井戸端会議の実施	毎月1回実施 (13箇所)	地域社会における災害時の非常用水確保、水と緑を通した都市環境の保全、市民のふれあいの場の確保等を目的として設置した22箇所(うち2箇所は民間井戸)の井戸について市民と協働して維持・管理を行いました。 13箇所の井戸について、周辺に住んでいる市民防災推進委員や住民を中心として井戸端会議及びポンプ管理、清掃、簡易水質検査を行い、同時に市から防災に関する情報を提供しました。

●環境対策課		
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等
清掃センター見学	市内小学校 10 校 夏休み親子施設見学会 6 回 その他の施設見学 計 5 回	ごみがどのように処理され、最終処分されるかを見学し、ごみの減量・分別意識を深めました。 市内小学校 10 校 948 人 親子施設見学会 6 回 20 人 環境まつりにおける工場見学会 53 人 三多摩一つなり交流事業 32 人
協働 喫煙マナーアップキャンペーン	毎月の第 3 火曜日	毎月第 3 火曜日に国分寺駅において、商店会、東京経済大学、関係団体等と協働でポイ捨ての防止及び路上喫煙に関する規制の啓発等、マナーアップキャンペーンを実施しました。
協働 クリーン運動	11 月 11 日 参加者 3585 人	国分寺市民クリーン運動実行委員会を主体に、自治会、老人会、各種団体等と連携し、ボランティア精神に基づいて自主的に清掃活動を行い、地域環境の向上を図ることを目的としています。 昭和 51 年に始まった国分寺市民クリーン運動も 69 回を数え、市民の間に定着し、11 月に公共の場所での一斉清掃を実施しました。 平成 27 年度からひとりでも多くの市民に参加してもらうため、自治会・町内会など団体に加えて、各種団体に加入していない方やマンションの管理組合などに対しても参加を呼びかけました。



クリーン運動

●ごみ減量推進課		
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等
協働 3R講座	6月～11月 全6回 受講者24人	国分寺市のごみ処理，リサイクルの現状と処理について理解をして頂き，市民と行政の役割分担を明確にして，協働して地域のごみ問題を解決するボランティアリーダーの育成を目的として3R講座を実施しました。 3R講座の修了者のうち4人を，国分寺市廃棄物減量等推進委員に委嘱しました。
協働 国分寺環境まつり	12月2日 来場者約2,000人	市民，商工並びに農業者，行政が一体となり，ごみの減量及び資源の再利用化を考え，環境と調和したリサイクル型都市の形成を目指す市民イベントとして，市民の実行委員会形式で開催しました。
ごみの分別・ 出し方の啓発	分別相談・体験等での啓発 34回	臨時拠点取集・分別よろず相談所を実施しました。
	イベント 3回	市民が参加するイベントで，ごみの分け方・出し方を詳細に説明しました。

●公民館事業			
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等	
恋ヶ窪公民館	初夏編 6月 参加者14人  晩秋編 11月 参加者15人  子ども編 1月 参加者8人	恋ヶ窪公民館と第九小学校の周辺をじっくり歩きながら，草花の生育・においなど特性や特徴を学ぶ。 自然を通じ新たな地域コミュニティ形成を目指した。	
	赤米講座 「いにしえのお米に学ぶ」	9月～11月 全3回 延べ参加者52人	恋ヶ窪公民館で栽培している「武蔵国分寺種赤米」の，貴重な歴史や昔の生活を学び，いにしえの時に思いをはせる。 地域の歴史や文化を学び，地域への関心を高めた。
光公民館	野外講座 「歩こう，わがまち国分寺」	6月 全2回 延べ参加者25人	国分寺市江戸時代の用水，新田開発について座学と散策を行い，自然と歴史について学びあいました。 地域の歴史や自然について学び，野外で自然とふれあい，参加者同士の交流を目指した。

もとまち公民館	環境・自然をテーマにした学習会 「玉川上水の自然～武蔵野地域を中心にⅡ～」	5月 全2回延べ参加者数 36人	都市部に残された貴重な森林ベルトである玉川上水について、開削の経過、武蔵野の新田開発、小金井ザクラに焦点をあて、講義と散策を通して学ぶ。 玉川上水の役割について理解を深め、自然・環境を大事にすることやその保存・維持について考える契機とした。
並木公民館	農業体験講座 (並木ファーマーズ)	4月の月～9月 全55回 参加者22人 延べ863人 9月～3月 全47回 参加者20人 延べ672人	地元の農家の方の協力・実技指導を得ながら農作業を行い、約40種類の野菜を種から育て栽培した。また、昔から地元で培われてきた「農業」を学び、都市農業や地域での役割についての理解を深めた。 講座参加者同士の出会いと交流、公民館事業への参加を通し、地域社会とのつながりを深めることができた。
	子ども農業体験講座	5～11月 全10回 参加者24人 延べ168人	座学で野菜について学び、畑に出て野菜の観察や種まき・栽培の作業をし、収穫するまでの様子を「野菜日記」にまとめた。農業体験講座の参加者が指導にあたり、地域の大人と子どもが異世代で交流することができた。 土に親しみながら、作物を収穫する大変さと楽しさを学び、自然の厳しさや偉大さを実感する機会になった。



【並木公民館】子ども農業体験講座



【並木公民館】農業体験講座

●学校指導課		
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等
授業における環境学習・清掃センターの見学	市内の10小学校	社会科副読本「わたしたちの国分寺」にはくらしとごみの単元があり、ごみの出し方、行方、量、再利用等について調べました。また、清掃センターの見学を行いました。

科学教室の開催	5年生コース (29回) 参加者 95人 6年生コース (28回) 参加者 33人	5年生コースでは「光の科学」「大気の科学」「水の科学」を、6年生コースでは「植物の科学」「土の科学」「電気の科学」を取り上げ、観察や実験を行いました。
宇宙の学校の開催	キッズコース 参加者 261組 ファンダメンタルコース 参加者 98人	キッズコース 5歳児から小学2年生を対象 ファンダメンタルコース 小学3・4年生を対象  配布する冊子を用いた学習とスクーリングにより実施しました。配布した科学冊子をもとに、各自が家庭で学習を進め、スクーリングでは参加者が協力しながら実験を行いました。
学童体験農園	3校(六小・八小・十小)で実施	農家の指導を受けながら、土づくり、種まきから収穫までの一連の作業を通して、児童に勤労の尊さや喜び、成就感を実感させるとともに協調性を養うことができました。

●交通対策課		
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等
協働 駅前放置自転車クリーンキャンペーン	10月22日～10月31日	キャンペーン期間中は、放置自転車の撤去活動を強化するとともに、10月22日には国分寺駅前にて、各種団体のご協力を得て、啓発用ティッシュ配布とともに放置自転車のマナー向上を呼びかける駅頭広報活動を行いました。



駅前放置自転車クリーンキャンペーン